

金子新町長の施政方針

『町民の負託に応え、
安心と生きがいを実感できる町政を!』

平成28年度 一般会計予算案など全議案可決

一般会計61億8000万円(対前年度比6.6%増)でスタート

「子どもの貧困率について」など5氏が一般質問

平成28年第2回議会定例会は、去る3月4日に招集され、同月22日までの19日間の会期で開かれました。今定例会では、新年度事業推進の指針となる予算案を中心に審議されました。

本会議初日には、1月の町長選挙で当選された金子新町長から冒頭、町政運営について、「町民の皆さんとの対話を大切にするとともに、常に笑顔を忘れず、スピード感を持ってより開かれた町政の推進をして参りたい。また、杉原千畝氏の人間の命の尊さ、大切さを感じる人道精神の継承、そして世界記憶遺産に向けての活動など、この4年間で名実ともに人道のまち、世界の八百津町を作りたい。」との考えを述べられた後、新年度予算の方針と予算案を始めとする提案理由の説明を行いました。続いて、執行部から提出議案25件(条例関係12件、予算関係9件、その他4件)の説明が行われました。

本会議2日目の15日には、25議案に対する質疑が行われた後、各常任委員会に審査が付託され、続いて、一般質問を行い、「子どもの貧困率について」「町の観光行政について」「ドクターヘリポートの舗装化について」「消防団の充実への取り組みについて」「錦津保育園の今後の方向性について」など5名の議員が質問席に立ち、町長を始め執行部の見解をいただきました。この様子はCCネットで生中継と録画放送がされました。

本会議3日目の最終日には、各常任委員会委員長から、付託された案件について審査の経過及び結果の報告があり、採決の結果、平成28年度八百津町一般会計予算を始め25議案を原案どおり可決しました。次いで、追加提案された議員提出議案第1号「TTPと地方創生への万全な国内対策を求める意見書の提出について」を、原案のとおり可決し、議会推薦の農業委員会委員1名の推薦を決定しました。続いて、地方自治法の規定による岐阜県高齢者医療広域連合議会議員の選挙が行われ指名推薦による1名を決定し、今定例会を閉会しました。

いんないびが決まりました

条例

▼行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

行政不服審査法が全部改正されたことに伴い、関係する条例の一部を改正するものです。

▼八百津町行政不服審査会条例の制定

行政不服審査法の改正に伴い、設置が義務付けられた不服申立てを諮問する第三者機関として行政不服審査会を設置するため、条例を制定するものです。

▼地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

地方公務員制度改革により、人事評価を人事管理の基礎として活用することが義務付けられたため、関係する条例の一部を改正するものです。

▼八百津町職員の降給に関する条例の制定

地方公務員法の改正に伴い、人事評価制度が人事管理の基礎として活用されることとなったため、職員の降給について条例を制定するものです。

▼学校教育法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の制定

議会日誌

1月1日
3月31日
の間

- 10日○消防出初式
- 成人式
- 15日○可茂地域町村行政懇話会
- 19日○地方財政対策等説明会
- 八百津高等学校の存続を求める意見書を県教育長へ提出
- 20日○議会全員協議会
- 25日※例月出納検査
- 29日○潮見小学校議場見学
- 〔2月〕
- 3日○名鉄広見線活性化協議会
- 5日○可茂町村議会正副議長研修会
- 8日○和知小学校議場見学
- 15日○世界が認めた岐阜の遺産を語る会
- 18日○中濃地域農業共済事務組合議会定例会
- 19日○議会運営委員会
- 議会全員協議会
- 第一回議会臨時会
- 21日○蘇水旗争奪剣道親善大会
- 23日※定例監査(書類監査)
- 24日※定例監査(現地監査)
- 町森林組合総代会
- 25日※例月出納検査
- 28日○町民駅伝競走大会